

山城しゅんいちを応援する会

しゅんいち通信  
第24号

## 討議資料

2025年4月発行

発行:山城しゅんいちを応援する会

住所:坂城町上五明1248-2

TEL/FAX 0268-82-3955

mobile 090-1459-1066

mail yamashiro.shunichi@gmail.com



あなたとつくる みんなとつくる 未来の坂城

山城峻一  
(やましろ・しゅんいち)

## 〈プロフィール〉

- 1983年9月13日生まれ
- 長野日本大学高等学校卒業、日本大学法学部法律学科、放送大学教養学部教養学科心理と教育コース卒業
- 現在、上田市内の放課後児童クラブの指定管理者などを行っている労働者協同組合ワーカーズコープセンター事業団職員として活動中
- ホームヘルパー2級、児童厚生員2級、放課後児童支援員認定資格、認定心理士、2017年認知症サポーター養成講座受講(真田児童館にて受講)
- 議員連盟等  
長野県自然保育推進議員連盟 副代表  
信州オーガニック議員連盟  
ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言賛同議員
- 現在の役割  
【町議会での役割】  
総務産業常任委員会 副委員長  
地域交通網対策特別委員会 委員  
広報発行対策特別委員会 副委員長  
議会改革等特別委員会 委員  
【各種議会等】  
六ヶ郷用水組合議会 議員  
(監査委員)  
(水利常任委員会 委員)

## 新年度予算可決 一般会計予算75億円

3月18日と翌19日にロサンゼルス・ドジャースとシカゴ・カブスが日本で開幕戦を行い、多くの日本人がその試合に注目したかと思えます。両チーム合わせて5人の日本人選手が在籍し、各選手の今後の活躍が楽しみです。

さて、新年度がスタートし1ヶ月が経とうとしています。今年はどうなるのでしょうか。やはり多くの方が気になるのは物価高と米不足ではないでしょうか。政府は備蓄米を放出し、米不足対策に動いていますが先が見通せない状況となっています。また、アメリカトランプ政権の動向もとても気になります。

現在注目されている関税の問題。今後私達一人ひとりに大きな影響を及ぼすことになりそうなこの問題。ただでさえ物価高で生活が苦しい状態にある私達ですが、個人で出来る対策にも限りがあります。

ただ、助け合いの文化がある日本社会。知恵を出し合うことは続けていき、「困った時はお互い様」の精神で出来ることを着実に進めていきたいと思っています。

## 坂城町議会議員 山城峻一の町政報告

3月議会は3月3日から3月21日まで開催されました。主な内容は令和7年度の一般会計予算、特別会計予算、下水道会計予算、千曲市・坂城町等公平委員会共同設置する地方自治体の数の増加及び千曲市・坂城町公平委員会共同設置規約の変更等を審議し、いずれも可決しました。意見書については、「高額療養費制度の見直しに当たり慎重な議論を求める意見書について」が審議され可決しました。

なお、今議会では水道広域化や地域福祉についての質問始め、多岐に渡る質問を7名が一般質問をしました。

山城しゅんいちウェブでも発信中!



FB



X(旧ツイッター)



ブログ



HP

令和6年12月  
議会会議録

## ◇上田地域市町村議会議員研修会◇

1月27日(月)に上田地域市町村議会議員研修会に参加しました。この研修会は年に一度、上田地域定住自立圏を形成している自治体(坂城町・上田市・東御市・長和町・青木村・立科町・群馬県嬭恋村)の議員が一同に会し、様々なテーマについて学ぶ機会となっています。

今回は、鳥取県知事2期8年務められ、知事退任後、総務大臣も経験された片山善博氏から「真の地方創生と地方議会への期待」と題し話を聞くことが出来ました。

片山氏からは「自治体で決定権を持っているのは地方議会であり、また市役所等の行政は執行部であって、決めるのは地方議会です。そういう認識、自覚を持ってもらいたい」という前置きした上で、地方議会は現状のままでは良くないことや、意識を変えて欲しいということをお話されました。

地方自治体の最高決定機関である議会に関心が低く、議会が頼りがいがあると思われていないことを指摘されました。その上でどうすれば改善出来るのかを考えて欲しいと私達に投げかけられました。また、地方議会改革のため、議会基本条例を苦勞して作ったが、たぶん何も変わっていない。そのほかに様々な改革をしていると思うが、ピントがずれていけば効果は出ないと続けて指摘されました。

そもそも議会とは何か。議員でしか出来ないことは、条例や予算を決めることです。決めるということは、結果に責任を持つことであると話されました。

最後に、公聴会等を開き当事者から話を聞いて裏を取ることであり、地方創生の政策等で、国等の言うことを鵜呑みにしないことが大事であると私達に伝えてくれました。

片山氏の話聞き、各議員が常に見識を深め、チェック機能としての役割を果たすこと、そして様々な立場の意見を議会の場で聞き、良い政策を作っていく責任があるということを感じました。



## ◇六ヶ郷用水の現在地◇

今回、六ヶ郷用水を取り上げるきっかけは6年前の秋に起きた19号台風です。この台風で坂城町でも千曲川沿いの農地やまた、家屋等が被害に遭いました。また千曲川から取水している六ヶ郷用水でも一部が被害に遭いました。それから数年経ち、現在でも地域の農地のために水が流れています。

改めてこの六ヶ郷用水の歴史について調べてみると、その歴史は古く、戦国時代(一部の資料には1300年前に遡るとされています)まで遡るとのこと。ちなみに六ヶ郷用水の「六」とは、この地域の六か村(網掛・上平・上五明(以上坂城町)、力石・新山・上山田(以上現在の千曲市))で管理していたことからこの名になったそうです。

豪雨のたびに取水口が破壊されたり、土砂が流れ込んできたりする等、災害と復旧を繰り返してきた歴史があります。現在、県営事業によりコンクリート製の頭首工に改修され安定的に取水が行われ、また洪水の際に土砂が流れ込まない工夫がされています。

なおここ数年、異常気象等により頻繁に大雨が発生しています。その際に用水の水門を安全に開閉するために自動化・電動化工事がされています。六ヶ郷用水の水門工事個所(地図)のデータがありますので二次元コードからご覧下さい。



令和6年度県営・県単農業  
農村基盤整備事業六ヶ郷地区  
地図データ

## ◇伝えたいこと◇

今回は、しゅんいち通信の記事の一部を使い、山城峻一から皆さまに伝えたいことを書かせて頂きたいと思います。

2年前のしゅんいち通信No.16・17合併号のマウンテンキャッスルにて2人の若者が「HSP (Highly Sensitive Person)の略」のことを取り上げてくれました。

改めて「HSP」とは何かといえば、一言で言うと「とても敏感な人」という意味です。1996年にアメリカの心理学者のアーロン博士が提唱した言葉です。

HSPは病気や障がいではないこと。また生まれ持った先天的な気質であることが分かっています。これまで生きにくさを感じていた方、少しのことでどうしてこんなに落ち込んでしまうんだろうと感じていた方は、HSPの可能性があるとされています。

HSPを提唱したアーロン博士によると、HSPは後天的なものではなく、生まれ育った環境や個人の性格に左右されず、生まれつきHSPの性質を持っている人がいるということです。

そのためどの国ではHSPの割合が多く、決して少ないとは言えず日本も例外ではないということです。アーロン博士によるとHSPの割合は全世界で人口の15%から20%とされています。これは実際の人数に換算すれば約5人に1人という割合になります。クラスや職場にHSPの人がいても珍しいことではありませんし、もちろん自分自身がHSPの性質を持っている可能性もあるでしょう。

HSPは先天的なものであること、またHSPでない人が「気にしないようにすれば」「もっと気楽に考えれば」とアドバイスをして改善するものではないということです。

今後、HSPという性質自体の認知が広まり、自分は気にならなくても気になる人もいるだろうと考える力を多くの人が身に着けることが求められるのではないのでしょうか。

### 【参考文献】

<https://motifyhr.jp/blog/onboarding/hsp/>

<https://psych.or.jp/publication/world098/pw12/>



## マウンテンキャッスル

～物価高について～



コーナー名の由来……山城を英語にすると「山」は「Mountain(マウンテン)」「城」は「Castle(キャッスル)」からこの名前にしました。



はう

今回のテーマは物価高についてです。  
最近、色々なものの値上がりが沢山続いていますね。



はう

お米やガソリンが値上がっていて、困っています。  
天気の影響による不作や卵等は鳥インフルエンザの影響もあってずっと値段が高いイメージです。



はう

他にも円安の影響等があります。  
値上げの影響があって、私は以前よりもコンビニやスーパーに行く回数が減ったり、買う商品も値下げされているものを選んだりすることが増えました。  
それにしても、様々なものの値段が上がっている中では給料が上がったとしても、それを生活面で実感しにくいのではと思いました。



はう

私は、地球温暖化も天気による不作を生んでいる原因だと思ったので、改めて地球の環境問題を考えていくべきだと思いました。

◆活動履歴◆

【1月】

- 1日 元旦マラソン(広報)
- 4日 新春賀詞交歓会
- 6日 書初展(広報)
- 7日 議会報編集委員会
- 8日 総務産業常任委員会
- 10日 総務産業常任委員会打ち合わせ
- 11日 フードドライブ活動(上田市)
- 12日 上五明区新年総会
- 13日 左義長祭
- 14日 議会報編集委員会  
パートナーシップさかき  
編集打ち合わせ
- 15日 大人からのあいさつ運動
- 17日 議会報編集委員会
- 20日 議員全員協議会  
議会報編集委員会  
後援会報打ち合わせ(長野市)
- 21日 町村議会広報研修会  
坂城男女共同みんなの会運営委員会
- 26日 令和6年坂城町出初式
- 27日 令和6年度上田地域  
市町村議会議員研修会(上田市)

【2月】

- 5日 六ヶ郷用水組合議会全員協議会  
近況報告会(千曲市)
- 7日 政治塾「Nagano Leaders Labo」(長野市)
- 8日 夢みる校長先生映画上映会(上田市)
- 9日 後援会報打ち合わせ(長野市)
- 10日 大人からのあいさつ運動  
議会向けDXセミナー(上田市)
- 12日 議会報編集委員会
- 20日 議会全員協議会

【3月】

- 1日 フードドライブ活動(上田市)
- 3日 町議会定例会開会  
議会全員協議会  
議会報編集委員会
- 4日 坂城男女共同みんなの会運営委員会
- 5日 大人からのあいさつ運動
- 9日 令和7年度村上小学校  
入学児童お祝い会
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問
- 12日 一般質問
- 13日 総務産業常任委員会
- 14日 総務産業常任委員会  
村上小学校卒業式  
後援会報打ち合わせ(長野市)
- 18日 町議会定例会閉会
- 21日 議会報編集委員会
- 26日 子どもの権利条例  
ワークショップその2(長野市)
- 30日 議会報編集委員会
- 31日 議会報編集委員会



●若者からの一言(かんちゃんひーくん編最終回)●

【かんちゃん】2人とも学校卒業し、編入学という新たなスタートを切ることになりました。

【ひーくん】新生活楽しみ!

山城さんは新生活で印象的な思い出はありますか?

【山城】そうですね、色んな思い出がありますが、新卒で働き始めた2006年かな。入社してしばらくは座学研修だったけれど、その後、現場に配属となり毎日が緊張の連続。でもこの経験が今に生かされている気がするし、今でも当時の同期入社した社員や先輩社員とは仲良くさせてもらっている人もいます。

【か】そして、これを機に若者の言葉コーナー(かんちゃんひーくん編)も卒業とさせていただきます。

3年間ありがとうございました。

【ひ】高校生から頑張ったよね。期間限定で復活するかもしれないのでその時は温かく見守ってくれと嬉しいです。

【山】かんちゃん、ひーくんがこのしゅんいち通信に初めて登場したのは第14号の時。2年半も前になるんだよね。平均寿命やびんぐし湯さん館等、色んな話題を取り上げてくれたね。私もとても興味深く読ませてもらった1人です。このコーナーがなくなってしまうのはちょっと寂しいけれど、これから2人がそれぞれの道に進むわけだから応援しています!!今まで本当にありがとう。そしてこれからも体に気を付けて頑張って。

次号へ続く?!

●地域からの一言(後期高齢者のつぶやき)●

彼との出会いは40年ほど前に遡るだろうか。少し腕白小僧だった気がするが。

住んでいるところは千曲川を挟んで東と西なのだが、彼の家族とはもっと昔からの付き合いがあったので、顔を合わせれば立ち話、JAで立ち話、びんぐし湯さん館で立ち話と彼らとは本当に立ち話仲間なのです。

しばらく時間が過ぎて数年後、大学を卒業した彼が夫の勤務先に入社して来たが理想が高くも少しやりたいことがあったのだろうか。

退社し、その後は町の議員になった。しかも最年少の議員に。議員となった後の活動等は皆様の方がよくご存じだと思つので省きます。

その頃から彼との立ち話の中身が変わってきました。どちらかというとも愚痴に近いかもしれませんが、実際、後期高齢者の私にとっては深刻な問題が多過ぎますよ。例えば、循環バス。もっと本数は増やせないのか。ああだのこうだのやっぱり愚痴だよな…

ゴメン聞いてね!!これは立ち話です。

希望・不安・色々あるでしょう。先人の皆様方の支えに本当に感謝しています。

今後の彼の活動に無限の力を信じて筆を置きます。

◆特急あさま◆

今回はしなの鉄道で走っている「115系」という電車のお話でも。国鉄時代の1963年(昭和38年)に登場し、本州各地の主に勾配線区や寒冷地で使用。何と言っても特徴は冬期は車内保温対策でドアを手で開けること。

現在はしなの鉄道以外にJR西日本でも活躍していますが、老朽化が進み随時新しい車両との交代が進みます。しなの鉄道でも今後数年で世代交代が完了する見込みです。

(大学の友人 倉地 大より)

